

台風21号の被害に関して

各地に大雨の被害をもたらした台風21号、山中比叡平地域では、風の被害の方が大きかったようです。屋根や瓦が飛ばされた大きな被害がありました。また、フェンスや木が倒され、多くの所で大なり、小なりの被害がありました。心からお見舞い申し上げます。

当夜は自主防災や消防団の方々には大変お世話になりました。道路上の倒木も早期に撤去され、山中比叡平の底力を示しました。今後援助が必要な方は遠慮なく申し出てください。

被害にあった方はり災証明書を

今回被害にあった方は、り災証明書を取っておいてください。直前に写真を撮って大津市の資産税課に持っていけば発行してくれます。屋根などを吹き飛ばされた場合は、市の保証制度があります。しかし、瓦等はなかなか難しく火災保険の適用になります。その時でも、り災証明は必要です。

自分の家は大丈夫だろうと思っている方もいるかもしれませんが、瓦の被害はかなり多いです。もう一度自分の家を点検してください。

被害にあった方は自治会まで

今回何らかの被害にあった方は自治会までご連絡ください。各単位自治会の会長か、自分の組の組長までお知らせください。学区自治連合会としても全体の被害の状況を把握し、大津市へ対策を要求していきたいと思えます。

さらに強力な援軍もあります。3階建ての家は、屋根を点検するのもなかなか難しいところがあります。自主防災会長の久保田氏が「ドローン」を飛ばして点検してくれます。こうした時こそ一致団結して助け合いましょう。